

国立研究開発法人理化学研究所に係る政策体系図(案) (別添1)

我が国で最高水準の自然科学全般に関する総合研究機関としての強みを活かし、**科学技術・イノベーション**基本計画等に掲げられる国家的な課題や社会的な課題に対応するとともに、新たなイノベーションの創出、成果の社会還元により、イノベーションシステムを牽引する中核機関である特定国立研究開発法人としての役割を果たし、科学技術の水準の向上及び研究成果の最大化を実現する。

【国の政策】

科学技術・イノベーション基本計画等に基づき以下の取組を実施。

- ・未来の産業創造と社会変革に向けた新たな価値創出の取組(超スマート社会の実現等)
- ・経済・社会的課題への対応(健康長寿社会の形成、地球規模課題への対応等)
- ・科学技術イノベーションの基盤的な力の強化(多様な人材の育成、能力・意欲を発揮できる環境の整備等)
- ・イノベーション創出に向けた好循環システムの構築(企業、大学等との連携強化、ベンチャーの創出強化等) 等

【個別法に定める業務】

- ・科学技術に関する試験及び研究の実施
- ・成果の普及及びその活用の促進
- ・研究所の施設及び設備の共用
- ・研究者及び技術者の養成及びその資質の向上 等

【特定国立研究開発法人としての使命】

- ・世界最高水準の研究開発成果の創出と普及・活用の促進
- ・イノベーションを強力に牽引する中核機関としての役割
- ・特措法第7条に基づく主務大臣による措置要求への対応 等

【本中長期目標期間における法人としての取組】

1. 研究開発成果を最大化し、イノベーションを創出する研究所運営システムの構築・運営
 - ・理事長のリーダーシップによる研究所運営を支える体制・機能の強化
 - ・世界最高水準の研究成果を生み出すための研究環境の整備や優秀な研究者の育成・輩出等
 - ・関係機関との連携強化等による研究成果の社会還元の促進
 - ・我が国の持続的なイノベーション創出を支える新たな科学の開拓・創成
2. 国家戦略などに基づく戦略的な研究開発
3. 世界最先端の研究基盤の構築・運営・高度化